

イベント パノラマたがわ (田川市郡のイベント情報)

【田川市】田川市立病院イブニングセミナー

7月13日 18:00～20:00 (参加無料)
場所 田川市立病院 講堂
内容 血糖・血圧・身長等のメディカルチェック
講演「生活習慣病と認知症」
申し込み不要。動きやすい服装で来てください。
田川市立病院 栄養管理室 ☎44-2100

【添田町】人権公演会

7月19日 19:00～
場所 添田町 オークホール
演題「笑って健康 幸せづくり」
くるめにわか振興会吉谷忠男さん 出演

Tax おさめて安心 (7月の税納期限)

- 町県民税 1期 7月2日 日 が納期限です。
- 国民健康保険税 1期 7月31日 日 が納期限です。
- 固定資産税 2期 7月31日 日 が納期限です。

Population ひとのうごき (福智町の人口)

- 人口: 26,297人 (前月比-8人・前年比+12人)
男性: 12,473人 / 女性: 13,824人
(転入 98人・転出 98人・出生 18人・死亡 26人)
- 世帯: 11,107世帯 (前月比+14世帯)
※平成19年5月末現在 (住民基本台帳人口)

お亡くなりになったみなさんのご冥福を心よりお祈り
申し上げます。(なお、弔電はひかえさせていただきます)
福智町長 浦田弘二・福智町議会議長 大島道人

編集後記

FUKUCHI

▶生きがいについて特集しました。インタビューした14人のお話には、それぞれに生きがいへの出会いと喜びが込められていました。限られた紙面にすべてを表せず残念でしたが、生きる事の素晴らしさを垣間見た気がして、いつまでも学び感動する大切さを実感できました。(長野)
▶保育園の田植えを取材するために、はだしになって田んぼの中へ。するとかわいいうんちたちから質問攻め「どこからきたん、何で写真撮りよう？」「何で泥で遊ばんの、カメラこわれたら社長さんに怒られるん？」元氣いっぱいのお百姓さんたちから逆取材にありました。(昌太郎)
▶5月号で一部のかたから反響を呼んだ、ふくちニュースの挿絵。あれはわたしが、3人の似顔絵を描いていたのです。夏だしやっぱビキニとか…」「麦わら帽子に白い袖なしシャツは?」など今月号もいろいろ楽しい意見は出ましたが、少し露出を抑えた形(→P14)で落ち着きました。(日記)



保健の掲示板

7月16日から8月15日まで

- 7月17日 日 【7～8か月児健診】
生後7～8か月児を対象(個人通知します)
会場: コスモス保健センター / 受付: 13:00～14:00
- 7月18日 日 【4～5か月児健診】
生後4～5か月児を対象(個人通知します)
会場: コスモス保健センター / 受付: 13:00～14:30
- 7月24日 日 【ポリオ(小児マヒ)予防接種】
3～18か月児を対象(7歳5か月まで接種可)
会場: 方城保健センター / 受付: 13:20～14:20
- 7月27日 金 【もぐもぐ教室(要予約)】
4～10か月児を対象とした離乳食教室
会場: コスモス保健センター / 受付: 10:30～12:00
- 8月1日 日 【1歳6か月児健診】
1歳6か月～1歳7か月児を対象(個人通知します)
会場: コスモス保健センター / 受付: 13:00～14:00
- 8月2日 日 【健康相談】
健診結果や介護など相談希望者を対象
会場: 方城保健センター / 受付: 9:30～11:30
- 8月2日 日 【こくま教室】
就学前までのお子さんと保護者を対象にした親子教室
会場: コスモス保健センター / 受付: 10:00～11:30
- 8月2日 日 【よちよち教室】
1歳児を対象にした育児教室(個人通知します)
会場: コスモス保健センター / 受付: 9:30～10:30
- 8月8日 日 【乳幼児相談】
2か月児と、身体計測や育児相談などの希望者を対象
(2か月児は個人通知します)
会場: コスモス保健センター / 受付: 10:00～11:00
- 8月10日 金 【健康相談】
健診結果や介護など相談希望者を対象
会場: コスモス保健センター / 受付: 13:30～15:30

問 コスモス保健センター ☎28-9500
4月1日から、金田および方城保健センターには職員が常駐していません。

☞金田保健センター会場の総合健診結果説明会のご案内
開催日・会場: 7月29日(日)、30日(日)・中央公民館金田分館
※健診当日にご案内した時間におこしください。

☞コスモス健診センターの施設健診の申込み受付中!
健診開催日: 2月までの日・日・日(祝祭日を除く)、第3回
受診希望日の2週間前までに、コスモス健診センター(☎28-5512)まで電話または広報ふくち4月号掲載のがきで
お申し込み下さい。詳細は、広報ふくち4月号をご覧ください。

中央公民館図書室からのお知らせ

中央公民館図書室では半年に1回、福岡県立図書館から一般書400冊・児童書400冊の、合わせて800冊の図書を借り受けして図書の充実をはかっていますが、今月はこの800冊の入れ替え作業があります。また、入れ替え作業と同時に蔵書整理も行いますので、つぎの間中は本の貸出制限および図書室の休館をさせていただきます。市民のみならずには大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご協力をお願いいたします。

貸出制限期間 7月2日(日)～7月10日(日) ▶本の返却や相互貸借の受付は通常どおり行います。
休館日 7月11日(日)～7月17日(日) ▶本の貸出し、返却、相互貸借など、すべて行われません。

L e f ' s r e a d !

7月は同和問題啓発強調月間。同和問題だけでなく、さまざまな人権問題について書かれている本をご紹介します。



ヒューマンライツは複数形
「ジャーナリストの直観斜眼」 [中央] 方城
福稱謙次郎 / 著 西日本新聞社 / 出版

和問題は孤立して存在するものではない。一つの差別はあらゆる差別に通じている。これはこの本の中で著者がジャーナリストとして取材し体験して感じたことを語った一文です。気張らずに、ちよとずつ人権意識を積み重ねてきた自身の軌跡を語ることにあつて、同和問題に対しては「たゞ難しく考えたり、身構えたりするのではなく、自分の歩幅で考えられるようにする」はあつた。

※ヒューマンライツ [human rights] = 人権



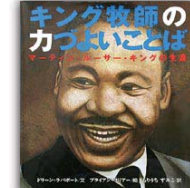
昭和56年、NHK大阪放送局で放送された「証言 水平社運動」の担当ディレクターであった著者が、放送では伝えきれなかった膨大な証言や資料を基に4年余りの月日をかけて部落差別の事実を記録したものです。「人の世に熟あれ、人間に光あれ。」全国水平社設立から今年で85年。その心は今も生き続いています。

「証言 全国水平社」 [金田]
福田雅子 / 著 日本放送出版協会 / 出版



大阪府猪飼野に生まれた著者は、友人を苦しめる差別に怒りを覚え、厳しい部落差別の現状を学ぶ中で偶然「黒い羽根運動」に出会います。田川郡川崎町に生活の拠点を移し、困難を乗り越えさまざまな運動をしていきました。時が経ち、父の死を迎えた著者が彼のふるさとを訪ねると、自分の生涯を結びつける「糸」を感じることに…。
※2黒い羽根運動=気豊の子どものための樹状を訴える運動

「私の記録 糸 気豊の被差別部落で」 [金田]
松崎一 / 著 解放出版社 / 出版



「わたしには夢がある。」キング教師の有名な言葉です。幼少のころ、聖書や父の言葉に勇気付けられた彼は、大人になり自らの言葉で多くの人を勇気付け、差別と戦ってきました。1968年4月、彼は銃撃を受けて亡くなりましたが、その言葉の数々は、今もわたしたちを励まし続けています。夢がいつかきつかなう日が来るだろうと。

「キング教師のかつよいことば マーティン・ルーサー・キングの生涯」 [中央]
ドリーン・ラボート / 著
もりうち すみこ / 訳 国土社 / 出版